

きみの体の中——きみの体はどうやって
病気とたたかうのかな？

リチャード・ウオーカー著、岩田健太郎訳
(保育社・3000円＋税)



世界の出来事が立体感のあるイラストで描かれる。

熱湯に触れた瞬間、反射的に手を引っ込める。そんな動作ひとつにも、人体には優れた能力が満ちあふれていることがよく分かる。「当たり前過ぎて見過ごされがちな体のすごさに気づけば、自分を大事にする気持ちも育つ」と翻訳を担当した神戸大大学院医学研究科の岩田健太郎教授。

「うっしょくしゃみが止まらないの」。風邪をひいた子供からこんな疑問を投げかけられたとき、読みたい一冊だ。カプセル型の未来のハイテク機器「ナノカム」で体内を探検し、病原菌や異物を排出しようとする体のメカニズムなどを解説した世界で人気の科学ビジュアルブック。発汗の仕組みやハチに刺された瞬間の防御反応などミクロの

驚くべき能力に圧倒される

《爆発的な力でくしゃみは最大5000もの小さい飛沫を鼻から外に吹き出すんだ。周りに飛び散る速度は時速150キロ》。ペーシをめくりながら、体の不思議さに親子で盛り上がり、子供の好奇心の芽もすくすく育ちそう。



(木ノ下めぐみ)